

皆野・長瀬ロータリークラブ

週報

◇例会日 第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~19:30
 ◇例会場 長瀬レクリエーションホテル 養浩亭
 ◇事務所 〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬1446 養浩亭内
 Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134
 e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp
 ◇点 鐘 山田 利明会長
 ◇ソング 奉仕の理想



ロータリーは機会の扉を開く

Rotary Opens Opportunities

第1517回例会 令和2年8月27日(木)

【会長の時間】

山田 利明

皆さん、こんばんは。今日は非常に暑いので、マスクをしていると苦しいです。

私も会長が4回目なので、話題が尽きています。今日は考えても仕方がないという事をする心と心が透明になっていいよという話をします。

静かに目を瞑るといろいろ考えてしまいます。暑くて仕方がないとか、コロナに感染したらどうしようとか。仕事がなかなか進まないで困ったとか考えます。そのときに無くなって、座禅をするように頭をすっきりさせて、そういう事は考えないと言って、すっきりするといい気持ちになるようなのですが、なかなか出来ません。人間だからですね。考えないと無理に思っ、無理にやるのも良いらしいです。

夜中に暑くて目が覚めたりして、隣の人は良く寝ているので、何も考えない人はいいなと思います。なるべく考えないようにして、考えても仕方がない事は考えないと。

今日は久しぶりに皆さんと会って、コロナでなかなか他の会もありません。楽しい事はほとんどありません。食事に行くのも怖いと思い、家にずっといます。今日は席を離しています。今日は考えても仕方がない事は考えずに、目先にある料理を楽しんで、皆さんと世間話をし、言いたい事を言ったり、思っている事を言ったりして、今出来る事をやって、気持ちをすっきりさせれば、良い事が来るのではないかと言う事で、考えても仕方がない事は考えないで、今やる事を一生懸命やって楽しみましょう。

【幹事報告】

高田 富康



1. 地区事務所より
 - ①ロータリー財団月間卓話者派遣依頼申込書
 - ②ロータリー文庫通信及び利用の仕方
 - ③アフリカ地域の野生型ポリオ根絶認定について



新井 康夫会員

久しぶりの参加になりますので、少し話をさせていただきます。

コロナについてですが、「集近閉」しゅうきんぺいと呼ばれています。ウィルスの本を読んでの話ですが、中国人は、四つ足でも飛んでる物でも何でも食べるそうです。四つ足でも食べない物は椅子だそうです。飛んでる飛行機以外は何でも食べると。あの国は何をするか分からない。今中国を非難しているのはトランプ大統領です。他の国はあまり批判すると輸入を止められたり、関税を上げられたりするので大きく避難はしていませんが、中国はそういう体質であるという事は分かりました。マスクの支援にしても、気に入った国には支援するという事で、自分達の都合で行動していて、世界が本当に困っている時に軍事的な進出をやったりしています。このウィルスで中国の体質が全世界に周知された事は良かったのではないかと思います。ウィルスが終息した場合には、中国がいかにか理不尽な国であると糾弾されるという事ではいいなど。

今回のウィルスで、日本がいかにか体制が整っていなかったかと。日本から派遣されているWHOの女性が、日本はウィルスでどうしてこうなったかと言うと、ウィルスで本土決戦をしていないと。韓国、台湾、香港、シンガポールなどはサーズ、マーズで被害を受けています。その経験で体制を整えたと。今まで日本国内でウィルスの蔓延は無かったけれども今回はダイヤモンドプリンセスに始まり、習近平が国賓として日本に来ると言う事で、防疫を少し緩めてしまったという事で、国内に入ってきてしまった。もう1つは保健所は予算を減らされて大変だったと。県の職員は保健所への異動は飛ばされたと感じている暇な所だったようです。今回ウィルスが蔓延して、首相がこうしたい、ああしたいと言っても対処出来なかったと。首相が悪いのではなく、日本のシステムが原因だったと思います。

今回の事で、今後はしっかり対応してもらいたいと思っていて、マイナス面だけでなく、考えさせられたという事で、日本人として体制を整えるという意味ではコロナはウィルスの黒船と同じようなものではないかと思っています。





長岡会員奥様

美枝子さん

おめでとう

ございます

ニコニコボックス

♪ 今日27日は、妻の誕生日です。皆様から暖かい花束を頂戴し、心から感謝致します。
長岡 倉雄

合計 3,000 円

出席率 100%



乾杯

長岡 倉雄会員

過日、仕事で会長の山田さんに手伝って頂いたのですが、いろいろと問題があり、それについて依頼主に話したところ、この事は無かった事

にという連絡がありましたが、その連絡の前に山田さんの所に仕事を依頼してありましたので、掛かった金額に対しては私に責任がりますので、支払いをしようとして理由を説明したところ、請求書を目の前で破いてもらいました。私の方としては、仕事をお願いして支払わないという事が心苦しかったのですが、改めて山田さんは心が大きいと感じました。



新井 康夫会員

ゴルフですが、何年か前から左打ちをしています。最近ハーフで50が切れるようになってきました。

